

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2018. 11. 5

下水道機構の『新技術情報』 第354号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

11月になり、日本酒の「ひやおろし」の出荷も終わりになってくる頃でしょうか。「ひやおろし」とは新酒が劣化しないように春先に火入れして、貯蔵し、一夏を超えて外気と貯蔵庫の温度が同じくらいになった頃に「冷や」のまま「卸した」ものを出荷していたことから、「ひやおろし」と呼ばれるようになったそうです。そして「ひやおろし」をさらに熟成させた「寒おろし」の出荷が立冬の頃から始まります！秋の味覚に1つ日本酒などいかがでしょうか？

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第354号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・下水道機構情報 Plus+ 15号を発刊しました！
- ・第69回新技術セミナーを【東京会場】11月14日（水）、【大阪会場】11月19日（月）に開催します！

■機構の動き

- ・第375回技術サロンを11月8日（木）に開催します！

■Tea Break

- ・東京で暮らして……（匿名さんからの投稿です）

■研究成果のおさらい NEW!

- ・圧送管路における点検・調査手法に関する研究
- ・既設人孔の再構築・補修技術に関する調査研究（東京都）

■ピックアップ！機構情報 NEW!

- ・水質とエネルギーの最適管理に関する調査研究～下水処理場における二軸管理～

■はしわたし NEW!

- ・日本大学 生産工学部 土木工学科 森田教授の投稿です！

■国からの情報

- ・11/1付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション（最新の話です）

●WEB版機関誌下水道機構情報 Plus+ 15号を発刊しました！

※詳細はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter15>

●第 69 回新技術セミナーを「下水道事業における官民連携の推進～管路包括委託の導入～」をテーマに開催します！

【東京会場】

日時：平成 30 年 11 月 14 日（水） 13：00～16：45

場所：新宿区立角筈区民ホール（東京都新宿区西新宿 4 丁目 33-7）

※東京会場は前回の「発明会館」から「角筈区民ホール」に変更になります。ご注意ください。

【大阪会場】

日時：平成 30 年 11 月 19 日（月） 13：00～16：45

場所：大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町 1-8-4）

※両会場ともに詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/trainings/new-tech-seminar/seminar-info>

機構の動き（機構の行事予定です）

●第 375 回技術サロンを開催します！

日時：平成 30 年 11 月 8 日（木） 16:00～17:00

場所：機構 8 階 中会議室

講演者：川崎市上下水道局下水道計画課担当課長 峯 健介氏

テーマ：川崎市下水道事業の最新動向～アセットマネジメントシステムの構築～

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon>

Tea Break（機構職員の感じるまま）

●東京で暮らして……（匿名さんからの投稿です）

下水道機構に赴任し半年以上が過ぎた。ありきたりな表現だが、“あつという間”の半年間だった。そんな中、今後の人生で 2 度とない東京暮らしを初めてして、素朴に感じた事がある。

東京生まれの方や東京に長くお住まいの方には違和感の無い事だと思われるが、それを少し述べてみます。

まず、マンションがやたらに多い。東京人には当たり前かもしれないが、私は率直にそう感じた。現在でも多いのに、更に街中の工事箇所はマンション建設をしていることが多い……と感じる。こんな状況だと、単位面積当りの下水道使用料収入が高くなり、羨ましい限りである。

次に、車が 1 台ギリギリ通れるか通れないかの道路に、両サイドびっしりと家が連なっている。

勿論私の出身地にもこのようは光景が無い訳ではないが、東京は半端ない気がする。これらの家が改築するとき、どの様にして行っのだろうか？？無論技術は進歩しているし、今後もするだろうが……。

また地下鉄で驚いた事がある。私の地元でも乗り換え時にホームからホームまで長々歩く駅がある。でも、“ちょっと長いかな”という程度である。しかし東京では、乗り換えるのに一駅分歩くのは珍しくないようで、それ所か“改札外乗り換え”というものがある。初めて知った！！誰が考えたのだろうか？思い付くようていて、なかなか思い付かない

発想ではないだろうか....。

でも、もっと驚いた事がある。蔵前駅である。ここは浅草線と大江戸線の乗換駅であるが、両路線の駅が独立して存在する形となっている。その為、地上道路を普通に歩いて移動しての乗り換えとなる!!!当然料金も考慮されている。乗り換えするのに改札を出るだけで違和感を感じたのに、まさか地上道路を歩いての乗り換えとは....。私には到底浮かばない発想である。

やはり東京は“凄い街”である。

。○○。

研究成果のおさらい (機構の研究成果(要約版)をご紹介します)

。○○。

・圧送管路における点検・調査手法に関する研究

下水道機構では、圧送管の計画的な維持管理手法の確立を目的として、最新の点検・調査技術の圧送管への適用性を網羅的に整理するとともに、自治体へのアンケート調査等から圧送管の劣化要因について分析しました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2018-11-05-ab1>

・既設人孔の再構築・補修技術に関する調査研究(東京都)

下水道機能の安定的な確保のため、老朽化や腐食等により劣化した人孔について、体系的な整備方針を策定することを目的として調査・検討を実施し、人孔の更生工法や防食工法の技術評価基準(案)、人孔再構築設計の手引き(案)を作成しました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2018-11-05-ab2>

その他、研究成果はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/research-development0>

。○○。

ピックアップ! 機構情報 (下水道機構情報の中から記事をご紹介します)

。○○。

機構情報では、国土交通省の委託を受け、下水処理場における「処理水質」と「消費エネルギー」による二軸管理手法を提案し、二軸管理の考え方やPDCAサイクルを用いた事例をとりまとめた調査研究について、記事にしました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2018-11-05-quarterly>

その他、下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

。○○。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。○○。

●日本大学 生産工学部 土木工学科 森田教授の投稿です!

日本大学生産工学部土木工学科では、社会のニーズに合った土木技術者を教育するため、下水道管路メンテナンスの講義「管路更生大学」を実施しています。

平成30年度の様子についてお届けします!

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/hashiwatashi/2018-11-5>

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

国からの情報

。oO。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====
下水道ホットインフォメーション (2018. 11. 1 の情報です)

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 堂菌洋昭

=====
最近、駅でカニのポスターをよく見かます。カニのシーズンの始まりですね。

大ぶりのカニも魅力的ですが、金沢にいたときは香箱ガニとよばれる、

小ぶりな雌のズワイガニを食べる機会に恵まれました。

ちなみに、石川でとれる雄のズワイガニは加納ガニ。

とれる場所によって、雄は越前ガニや松葉ガニ、雌はセイコガニなどの名前がつけられているようです。

(恥ずかしながら金沢に行くまで知りませんでした)

雌のズワイガニは大きさは雄に及びませんが、一杯数百円～千円程度(当時)で手頃な値段。

カニ味噌(内子)はもちろん、おなかの卵(外子)もおいしく食べられ、

むき方の容易さ、(甲羅に外子、足のむき身をのせた)盛りつけの美しさ等から、

地元では特に好まれていたように思います。

資源保護のため漁期は短く、香箱ガニの場合、今年は11月6日から12月29日とのこと。

二ヶ月弱の短い期間ですが、逆にそのことがシーズン到来への期待、

楽しみを大きくしているように思います。いよいよ来週解禁。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○介護・子育ての負担軽減へ！下水道での紙オムツ受入に向けた検討会を開催しました(下水道企画課)

○11/14(水)@東京会場、11/19(月)@大阪会場にて第69回下水道新技術セミナーを開催します！

(日本下水道新技術

機構)

○メールマガジン「じゅんかん育ち通信」配信のお知らせ(GKP BISTRO 下水道チーム)

～ Vol.01 地域オリジナルの『食の循環』をつくる、BISTRO 下水道！ ～

=====
○介護・子育ての負担軽減へ！下水道での紙オムツ受入に向けた検討会を開催しました(下水道企画課)

国土交通省では、介護や子育ての現場での負担を軽減することを目的に、本年1月に「下水道への紙オムツ受入実現に向けた検討会」（座長：森田 弘昭・日本大学生産工学部土木工学科教授）

を設置し、本年3月には、概ね5年間で実施する検討ロードマップをとりまとめました。

今般、10月30日に本年度第1回検討会を開催しましたので、お知らせいたします。

【平成30年度第1回下水道への紙オムツ受入実現に向けた検討会】

□日時：平成30年10月30日（火）15：30～17：30

□議題：社会ニーズ把握に向けた調査計画について

ガイドライン全体像と固形物分離タイプの受入条件のイメージについて 等

□今後の予定：次回の検討会は2月8日を予定しております。

※「下水道への紙オムツ受入に向けた検討ロードマップ」（平成30年3月 国土交通省）

<http://www.mlit.go.jp/common/001226938.pdf>

※ 検討会の当日資料は、下記の国土交通省ホームページにて公表しております。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000540.html

○11/14(水)@東京会場、11/19(月)@大阪会場にて第69回下水道新技術セミナーを開催します！

（日本下水道新技術

機構）

下水道機構では、地方公共団体等官公庁、民間企業及び関係団体の下水道技術者を対象に、

下水道技術の向上を目的として、最新の下水道技術を取り上げ課題解消に向けて知見を深めるため、

定期的にセミナーを開催しています。

今回は、『下水道事業における官民連携の推進～管路包括委託の導入～』をテーマ

に、

青山学院大学大学院 会計プロフェッション研究科の山口准教授、国土交通省水管理・国土保全局

下水道部下水道企画課管理企画指導室の三浦課長補佐（東京会場）及び大橋課長補佐（大阪会場）、

さらに地方公共団体から講師をお招きして、下水道事業における官民連携に関する最新の知見や技術、

国の動向、地方公共団体における取り組みの好事例についてご講演頂きます。

併せて下水道機構についても、関連した調査研究の成果についてご報告いたします。

是非ご参加いただき、今後の下水道事業の参考としていただきたいと思います。

【東京会場】

日時：平成30年11月14日（水） 13：00～16：45

場所：新宿区立角筈区民ホール（新宿区西新宿4丁目33-7）

【大阪会場】

日時：平成30年11月19日（月） 13：00～16：45

場所：大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町1-8-4）

※東京会場が変更になりました。ご注意ください！

<https://www.jiwet.or.jp/trainings/seminar-access#tsunohazu>

※第 69 回新技術セミナーのプログラム及び参加申し込みはこちらから
<https://www.jiwet.or.jp/trainings/new-tech-seminar>

みなさまのご参加お待ちしております！

○メールマガジン「じゅんかん育ち通信」配信のお知らせ（GKP BISTRO 下水道チーム）

～ Vol.01 地域オリジナルの『食の循環』をつくる、BISTRO 下水道！ ～

GKP BISTRO 下水道チームより 2018 年 11 月 2 日にメールマガジン「じゅんかん育ち通信」の
第 1 号 “Vol.01 地域オリジナルの『食の循環』をつくる、BISTRO 下水道！” を配信しました。

Facebook ページではメールマガジン最新号及びバックナンバー他、『BISTRO 下水道』に係る
セミナー・イベント情報や、『じゅんかん育ち』の食材を取り扱う販売店やレストランの情報
をご覧ください。

また、メールマガジンをご覧ください、ご意見・感想をお寄せいただいた方の中から、毎回数
名にじゅんかん育ちの食材をプレゼントいたします。

皆さんからのご意見・感想・ご質問等お待ちしております。

【問い合わせ】

ご意見・ご要望・ご質問など気軽にお寄せください。

以下、URL にアクセスいただくと問い合わせフォームが立ち上がります。

≫≫≫ <https://goo.gl/forms/3zEm0d5NSxK2F9z42?mm> ‹‹‹‹

じゅんかん育ち通信

【発行元】

GKP BISTRO 下水道チーム（じゅんかん育ち～む）

Facebook ページ：<https://www.facebook.com/jyunkansodachi?mm>

HP：<http://www.gk-p.jp/activity/bistro/?mm>

【SNS】

Instagram：@jyunkansodachi ※ハッシュタグ「#じゅんかん育ち」推奨

LinkedIn：https://www.linkedin.com/company/bistro_下水道?mm)

Twitter：@jyunkansodachi

【参考情報】

◆ハンズ限定マンホールカレンダープレゼントキャンペーン 12/30（日）まで

<https://www.tokyu-hands.co.jp/campaign/manhole-1810.html>

◆産業化から上下水道を考える（上）早稲田大学水循環システム研究所、佐藤裕弥准教授に聞く <Web ジャーナル MizuDesign>

<https://mizudesignjournal.com/infra/1395.html>

◆水負荷を減らす泡をデザインせよ【商品開発×水のストーリー】(2) 花王 <Web ジャーナル MizuDesign>

<https://mizudesignjournal.com/technology/1385.html>

◆水から考える持続可能な会社づくり社会づくり SDGS③：先進事例を学んで行動に移そう <Web ジャーナル MizuDesign>

<https://mizudesignjournal.com/management/1401.html>

◆上下水道経営事例学ぶ 仙台でシンポ 自治体職員ら参加 <10/26 河北新報>

https://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201810/20181026_11039.html

◆若者に東京の下水道をアピール 「赤坂経済新聞」編集長が講師に <10/26 八王子経済新聞>

<https://hachioji.keizai.biz/headline/2645/>

◆マンホールふた愛、爆発 前橋市の当選者に引き渡し「一緒に風呂に」 <10/30 東京新聞>

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/gunma/list/201810/CK2018103002000160.html>

◆灯台女子も出現 ダム、マンホールに続け、海保がカード <10/31 朝日新聞>

<https://www.asahi.com/articles/ASLBW4SXylBWUJIL019.html>

◆マンホールふたに「キティ」&「みるひい」 那須塩原市が製作 <11/1 東京新聞>

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/tochigi/list/201811/CK2018110102000176.html>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>